

事務連絡
令和2年10月2日

介護保険サービス事業者
障害福祉サービス事業者 各位

愛媛県国民健康保険団体連合会
介護福祉課

電子請求受付システムのセキュリティ強化について

平素から、介護保険制度の円滑な運営にご協力いただき、お礼申し上げます。

さて、標記の件につきまして、電子請求受付システムのセキュリティ強化を実施するにあたりご留意いただきたい点がございますので下記のとおりご連絡いたします。

記

1 電子請求受付システムのセキュリティ強化の概要

電子請求受付システムと事業所の通信についてはインターネット回線により行っており、セキュリティ対策として通信規格 TLS1.0 による通信を基本としています。現時点において TLS1.0 及び TLS1.1 は IPA（独立行政法人情報処理推進機構）より脆弱とされていることから、令和3年4月以降は安全とされる TLS1.2 に変更いたします。通信規格の変更はクライアント側（事業所）、電子請求受付システム側の両方の対応が必要となります。

2 事業所における作業

① 請求ソフトの対応

（介護保険請求を行う事業所）

i. 請求ソフトに「電子請求 API ライブラリ」（※1）を組み込んでいないソフトを使用する場合

事業所は、電子請求受付システム画面から「統合インストーラ」（※2）をインストールする必要があります。

※1：電子請求 API ライブラリは請求ソフトと電子請求受付システムを接続するための部品。この部品で通信規格を定義している。

※2：統合インストーラ内に電子請求 API ライブラリが含まれる。

ii. 請求ソフトに「伝送請求 API ライブラリ」が組み込まれているソフトを使用する場合

TLS1.2の対応のために事業所が意識的に対応する必要はありません。

例) 入力および伝送ともに民間ベンダの請求ソフトを使用している場合等
※詳細につきましては添付資料別紙1「暗号化通信 (TLS) バージョンアップ対応
について (介護保険)」をご確認ください。

(障害福祉サービス費等の請求を行う事業所)

障害福祉サービス事業所等が国保連合会にインターネット請求する際は、全事業所が国民健康保険中央会から提供している「簡易入力システム」または「取込送信システム」を使用して伝送しております。両ソフトともに令和3年4月制度改正・報酬改定に対応したバージョンのリリースを予定しており、当リリースに合わせてTLS1.2の対応を行います。したがって、TLS1.2の対応のために事業所が意識的に対応する必要はありません。

※詳細につきましては添付資料別紙2「暗号化通信 (TLS) バージョンアップ対応
について (障害総合支援)」をご確認ください。

(代理人に請求を委託している事業所)

事業所が請求を行っていないため、対応の必要はありません。

② ブラウザ (Internet Explorer) の対応

(介護・障害・代理請求事業所共通)

電子請求受付システムへのアクセスについて、事業所はInternet Explorerを使用しておりますが、Internet Explorerの設定によってはTLS1.2の接続ができない状態となっている場合があることから、別紙3の通り確認を行う必要があります。(基本的に初期設定状態でTLS1.2接続の設定はされています。)

3 お問い合わせ先

電子請求受付システムのセキュリティ強化の件でお問い合わせがありましたら、国民健康保険中央会で設置しております「電子請求受付システムヘルプデスク」にてご対応いたします。

対象	電話	FAX
介護保険	0570-059-402	0570-059-422
障害者総合支援	0570-059-403	0570-059-433

また 2. に記載の内容について、国民健康保険中央会からも周知を行います。事業所向けには、令和 3 年 1 月中旬に電子請求受付システムのお知らせにより、事業所ベンダ向けには令和 2 年 10 月以降、国民健康保険中央会ホームページにて周知する予定ですので、ご確認お願いいたします。

愛媛県国民健康保険団体連合会
介護福祉課 介護福祉グループ
TEL (介護) 089(968)8700
(障害) 089(968)8701
FAX 089(968)8717
E-mail : kaigo@kokuhoren-ehime.jp